

施策の方向性の考え方について

地域福祉・地域包括ケア分野

区 の 補 助 計 画 等 の ま と め	1 地域福祉・地域包括ケア分野の政策課題	2 課題解決に向けた施策の方向性
	<p>(1) 制度・分野ごとの縦割りや「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人の資源が世代を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともにつくっていく「地域共生社会」の実現が福祉分野の大きな目標である。「地域共生社会」の実現に向けた地域福祉の推進の取組は、社会福祉法に基づく市町村における包括的な支援体制の整備に関する国の指針に基づき、①共生文化、②参加・協働、③予防的福祉の推進、④包括的支援体制、⑤多様な場の創造の5つの視点を重視しながら、福祉分野に限らず、あらゆる分野が連携して進めていく必要がある。</p> <p>(2) 社会福祉法改正により区市町村の努力義務とされた包括的な支援体制の整備においては、地域の関係者が話し合い、共通認識を持ちながら計画的に推進していくことが求められている。具体的には、包括的な相談支援体制の中核を担う組織のもとで、地域包括支援センターをはじめ、各専門機関との連携による相談支援体制の構築・強化が必要である。また、住民に身近な圏域において地域住民等が主体的に地域生活課題を把握し解決を試みることができる場として「協議体」を区内5地区に整備した。今後は、地域福祉活動への参加を促す活動を行う者に対する支援や、住民と社会福祉分野等の専門職が話し合う場ともなる住民の自主活動等の拠点の整備など、地域福祉活動をさらに活性化させていくための創意工夫ある取組等が求められている。</p>	<p>【5年後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての人々が暮らし、生きがいをともに作り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現を目指し、「医療・介護・予防・住まい・生活支援」の5つのサービスを一体的に確保する「地域包括ケアシステム」の「必要な支援を包括的に提供する」という考え方を普遍化し、高齢者だけでなく、障害者、子ども等への支援、複合課題を抱える世帯に広げ、包括的相談支援体制及び地域包括支援センターの一層の機能強化等により包括的な支援体制を充実させる。 ・既存の社会資源を支え直すとともに、組織に属さない高齢者や若年層等、新たな担い手を積極的に確保し、地域における支え合いを推進していく。 <p>【10年後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の高齢者や、ひとり暮らし高齢者世帯の割合がさらに増えると見込まれる。介護サービスの需要はますます高まるが、労働力人口の減少に伴い、介護をはじめ深刻な人材不足が予想される。また、年金制度の影響により高齢者の生活が厳しい状況になることも予想される。高齢者においては地域では地域での活動だけでなく、社会全体への労働力の提供が一層求められる。こうした社会情勢の変化や区民ニーズの動向を見据えながら、「地域共生社会」の実現に向け、地域包括ケアシステムをさらに深化させ、地域における支え合いを推進していく。



審 議 会 ま と め	3 審議会での主な意見
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 仕事と介護の両立をしている人にとって地域包括支援センターはまだ身近になっていない。より身近な窓口等で地域包括支援センターの情報を分かりやすく発信してほしい。 ○ 5地区に設置した生活支援の「協議体」について、今後の運営においては、協議体の「質」に地域格差がないようにすべきである。また、その地域に合った協議体となるような取組にすべきではないか。地域の媒体も活用してPRに努めてほしい。 ○ 包括的支援体制及び地域包括支援センターの一層の機能強化のためには、シルバー人材センターの活性化や役割拡大も検討してほしい。 ○ 見守りめぐねつとを組織的に充実させることが重要ではないか。 ○ 地域共生社会について、共助ばかりを強調せず、行政の支援も位置づけていくべきである。 ○ 地域福祉に関して子どもへの福祉と障害に関する教育や子育て分野との連携が課題である。 ○ 将来の予測や課題などについて、高齢者人口が増えるという視点だけでなく、人生100年時代という視点や文言が必要ではないか。 ○ 課題解決の方向性について記載が抽象的なので、具体的に調査をし、予測値をもとに逆算して、それに対する解決策という形で記載してほしい。 ○ 地域包括ケアについて、「高齢者だけでなく、障害者、子ども等への支援、複合課題を抱える世帯に広げる」とあるが、介護をする側への支援の視点も含めた文言に変えた方が良いのではないかと。点ではなく、重層的に支えるというように表現を工夫してほしい。
	4 地域福祉・地域包括ケア分野の概ね20年後の区の将来像やあるべき姿【キーワード】
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるための「地域共生社会」の実現 ○ 社会情勢の変化や区民ニーズの動向を見据えた「地域包括ケアシステム」の更なる強化 ○ 複合的な課題に対応するための地域における包括的な相談支援体制の構築 ○ 地域における支え合いを推進していくための、高齢者や若年層等の「新たな担い手」の確保 ○ 介護・福祉サービスの需要の増大に対応できる介護・福祉人材の確保